

【第1日目：8月29日（水）】

1-① [石井敏宏議員]

一 市長が4年前に掲げた政策について

市長が4年前に掲げた走攻守30項目の政策のうち、いくつかお伺いします。

- 1 「身近な生活道路や排水整備に係る予算を4年間の総額で10億円以上に増額します。」とありましたが、達成されたのでしょうか。
- 2 「商工会議所に協力し、中心市街地活性化に関する研究事業を前進させます。」とありましたが、進捗はいかがでしょうか。
- 3 「漁協の合併協議を前進させます。」とありましたが、合併の状況はいかがでしょうか。
- 4 「純真保育園の内陸部への移転を前進させます。」とありましたが、進んでいるのでしょうか。
- 5 「わかりやすい、魅力ある授業を目指し、電子黒板の普及拡大とデジタル教科書の導入を前進させます。」とありましたが、現状をお伺いします。
- 6 「高齢者の安全・安心を図るため、高齢者見守りネットの拡大を継続します。」とありましたが、拡大の状況と安全・安心を図れたかという成果についてお伺いします。
- 7 走攻守30項目について、全般的な自己評価をお伺いします。

二 小中学校の教科書採択について

- 1 教科書採択における調査・検討など採択の手順をお伺いします。
- 2 館山市は教科書の採択が、教育委員会の議決ではなく、教育長の専決になっていますが理由をお伺いします。
- 3 教科書採択の結果及びその理由などの情報を公表されているのでしょうか。

三 職員の公正な職務の執行の確保について

名古屋市などいくつかの自治体では、内部公益通報制度・要望等記録制度を設けた「職員の公正な職務の執行の確保に関する条例」というものがあります。館山市でも同様の条例を制定したほうが良いと思いますが、いかがでしょうか。

1-② [森 正一議員]

一 第三中学校校舎の耐震化に関して

- 1 有利な財源確保の進展について説明をお願いします。
- 2 基本設計業務委託の進捗状況と生徒・保護者や地域への説明会の開催についてお伺いします。
- 3 7月に学校安全教育研究所の職員からの指導と講演会を実施すると伺っておりましたが、その後の最適な避難方法の検討状況についてお伺いします。
- 4 避難方法の最適化以外の、他の安全対策の検討状況について説明をお願いします。

二 市内公立小中学校・幼稚園・保育園・こども園における熱中症対策に関して

- 1 今年度、市内公立小中学校・幼稚園・保育園・こども園において熱中症を発症した児童・生徒の状況についてお伺いします。
- 2 市内公立小中学校・幼稚園・保育園・こども園において実施している、熱中症対策についてお伺いします。
- 3 市内公立小中学校・幼稚園・保育園・こども園における空調設備の整備についてお伺いします。

三 子どもの季節性インフルエンザ予防接種の助成に関して

- 1 2017～2018年シーズンの館山市における、児童・生徒のインフルエンザ予防接種の

有無と罹患状況の調査の実施状況（分析状況）についてお伺いします。

- 2 今シーズンの流行を前にした、子どもの季節性インフルエンザ予防接種の助成に対する県内他市における、新たな動向についてお伺いします。
- 3 今後、安房医師会や安房地域医療センターなど、地元の医療関係機関との協働による、インフルエンザ予防接種の効果の検証についてお伺いします。

四 スポーツ観光の推進に関して

- 1 市民運動場や出野尾多目的広場などの使用料を徴収する社会体育施設における、平日の利用率の現状、及び利用率の向上の取り組みについてお伺いします。
- 2 2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致の進展についてお伺いします。

五 災害時における避難所に関して

- 1 避難所の「場所」の設定の考え方についてお伺いします。
- 2 現在市で指定している避難所の安全性についてお伺いします。

1-③ [今井義明議員]

- 一 館山市における、インバウンド（訪日外国人旅行）の推進について現状と今後の取り組みについて伺います。
- 二 船形バイパス（都市計画道路船形館山線）について
 - 1 現在の進捗状況について伺います。
 - 2 完成予定時期と今年度の事業内容について伺います。
- 三 館山市学校給食における地産地消の取り組みについて現状と今後の取り組みについて伺います。

1-④ [望月 昇議員]

- 一 旧千葉県立安房南高等学校の跡地活用等について
 - 1 本跡地の活用について市が土地所有者の県に対して行ってきた多種多様の要望活動などの実績について伺います。
 - 2 県が現在予定しているグランドデザインや活用案を伺います。
 - 3 市庁舎の本跡地への移転を考えているのか伺います。
 - 4 本跡地内にある県指定有形文化財校舎の保存や活用について、県や市がどのように考えているか伺います。
 - 5 本跡地及び今後周辺に予定される行政機能、医療機能や商業機能等の交通利便性の向上について伺います。
- 二 夏、海シーズンを終えて沖ノ島及び海岸線について
 - 1 沖ノ島環境保全協力金について伺います。
 - 2 高ノ島公園周辺の市道について伺います。
 - 3 那古海岸のジェットスキーについて伺います。
 - 4 八幡、北条、新井海岸の駐車場について伺います。
 - 5 千葉県立館山総合高等学校水産校舎周辺の土地について伺います。

1-⑤ [鈴木順子議員]

- 一 子どもたちの安心、安全、健康の状況について伺う。
 - 1 保育園（私立含む）、幼稚園、こども園、小中学校への冷暖房設置について状況はどうか。
 - (1) 未設置の全ての部屋に設置すると予算総額はどの程度になるか。
 - (2) リース契約での対応は可能か。

- (3) 財政力に乏しい自治体への国からの財政支援を求めていくべきと思うが、館山市としての考えは。
- 2 学校施設等におけるブロック塀等の改修、補強、撤去等、安全対策の費用はどうか。
 - 3 部活動の時間を減らす取り組みはきちんと行われているか。
 - 4 学校での歯科検診が行われているが、治療状況の把握はされているか。
- 二 地方公務員の雇用状況について伺う。
- 1 地方公務員の会計年度任用職員制度について、どう進めていくのか。
 - 2 女性の雇用についてどう考えているか。
 - 3 障がい者雇用の状況について、割合は遵守されているか。
- 三 視覚障がい者への同行援護は状況変化があったか伺う。

【第2日目：8月30日（木）】

2-① [瀬能孝夫議員]

- 一 マイエンディングノートの配布と活用について
より有効に活用いただくために、65歳以上の一人暮らしの方にお配りできないか。あわせて、緊急時の連絡先など記載いただき、保管場所等を市の職員などの第三者が確認できる取り組みについてご見解を伺います。
- 二 総務省の自治体戦略2040構想研究会の報告書について
- 1 第1次報告書から「内政上の危機」等について、本市での取り組みに参考にすべき点や、あるいは全体を通して感じた点等について伺います。
 - 2 第2次報告書での「スマート自治体への転換」等について、1と同様に、本市での取り組みに参考にすべき点や、あるいは全体を通して感じた点等について伺います。
- 三 「第三次館山市行財政改革方針」について
- 1 行政が企業やNPOに委託し、成果に応じて対価を支払うソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）という、世界的に広がりつつある官民連携の社会的投資のスキームがあり、本市でも研究されてはと思いますがいかがでしょうか。
 - 2 市内の地区公民館や集会所、青年館等の施設総数をお聞かせください。あわせて、一つの区に複数の公共の集会所を所有している区はいくつ存在しているのでしょうか。
 - 3 学校再編については2020年度までに、計画の策定を目指すと言われておりますが、ぜひ、計画通りに進めていただきたいと思います。9月に立ち上げ予定の学校再編調査検討委員会での議論に委ねられることではありますが、策定期限を明確にという点をお伺いいたします。

2-② [室 厚美議員]

- 一 市政への市民参画の推進について
- 1 市民が市政に関心を持てる方策に関しての取り組みがあれば伺います。
 - 2 地域支え合いの担い手づくりの参加者の状況を伺います。
- 二 働きながら子育てしやすい環境づくりについて
働く女性の子育て支援のニーズにどの程度対応できているか伺います。
- 三 市の財政運営について
- 1 20年先の長期的な財政見通しに対する見解を伺います。
 - 2 海を活かした観光振興により、どのように歳入増加につなげていくのか伺います。

2-③ [本多成年議員]

- 一 館山市立の子育て施設及び保育園、幼稚園、小学校、中学校の教室のクーラー設置について
 - 1 館山市立の子育て施設及び保育園、幼稚園、小学校、中学校の教室におけるクーラーの設置状況はどうなっていますか。
 - 2 最近の異常気象ともいえる高温がこれから恒常化してくると思われます。このような状況の中で勉強する環境ではないと考えます。全教室のクーラーの設置は必須と思いますが、いかがですか。
 - 3 このような気象状況において現在の3学期制度の中で、2学期の始業、終業時期の設定や、あわせて3学期の日程について考慮する考えはありませんか。
- 二 館山市内にある館山市所有及び一般所有のブロック塀の安全性について
 - 1 建築基準法上、どのようなブロック塀が危険であり、また安全といえるのですか。館山市の管理するブロック塀の安全性については、確認できていますか。
 - 2 一般所有のブロック塀の安全性について、所有者がブロック塀について安全であるかどうか判断する基準を行政として示す必要があるのではないかと考えています。いかがですか。

2-④ [龍崎 滋議員]

- 一 移住定住の促進及び地域づくりや地域活性化に向けての「関係人口」の創出について
 - 1 総務省から出された地域力創造のための「関係人口」の創出について市の考えを伺います。
 - 2 館山市が「関係人口創出事業」に着手するとしたらどのようなことが考えられるか。また、今後、導入の見通しはあるのか伺います。
- 二 「地域共生社会」の実現に向けた支援体制の整備について
 - 1 少子高齢・人口減少社会における館山市の今後の支援体制、及び現在の取り組みを伺います。
 - 2 「地域共生社会」の実現に向けて、地域住民の担うべきことや民間事業者に求められることは何かを伺います。

2-⑤ [内藤欽次議員]

- 一 地域防災計画の「最悪の事態」を視野に入れた見直しについて
 - 1 3年前の2015年1月20日、国土交通省は、「新たなステージに対応した防災・減災のあり方」を公表した。公表の理由は、「雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しているという状況、…」を、「新たなステージ」として捉え、としている。そして、地震・津波と同様に、洪水対策等においても「最悪の事態」を視野に入れて備えていくべきである、としている。地震・津波のみならず、「最悪の事態」として何が起こるのか、最大クラスの外力とそれによる被害を想定した上での地域防災計画の見直しができないか。
 - 2 防災行政無線の言葉が明確にわかるように改善できないか。
- 二 小中学校の普通教室にエアコン設置について
年々夏の気温が高くなっていることに合わせて、文部科学省は昨年、小中学校などの教室の温度の上限を、これまでより2度低い28度以下とするよう54年ぶりに基準を見直した。子どもたちの健康確保・教育環境上もエアコン設置は急務であると思うがどうか。
- 三 高齢化が進む中、年金で老夫婦が一緒に入所できる施設の検討について
高齢者夫婦の一方が認知症などになって、その介護を高齢の配偶者が見ている事例が増えてきた。現在、認知症の人の入所施設はあっても高齢というだけでは入所できず、夫婦が最期まで一緒に暮らせる場所が見つからない。あったとしても高額すぎて、諦めざるを得ないのが現状である。住み慣れた館山市で、夫婦が一緒に、年金で入居できる施設の検討ができないか。